

海外安全対策情報（令和2年12月）

1 治安情勢と一般犯罪の傾向

(1) シカゴ市

シカゴ市警察が発表する統計によると、2020年12月1日から12月28日までの同市における主要犯罪(殺人、強姦、強盗、重傷害、侵入窃盗、自動車窃盗)の発生件数は合計3,053件となり、前年同時期比で約18%減少しました。

総数は減少傾向ですが、殺人は前年同時期と比較して+45%、自動車窃盗は+16%、けん銃等の発砲事件は+26%と増加していることから引き続き警戒が必要です。

また、シカゴ市周辺の一部自治体でも殺人やけん銃等の発砲事案が発生しているため、ご注意願います。

地域的には、以前からシカゴ市南部及び西部の治安が劣悪なほか、中心部においてもひったくり等の犯罪が発生していることなど、南部及び西部以外の地域においても十分な注意が必要です。主要な犯罪の発生状況は以下のとおりです。

シカゴ市内における主要犯罪の発生数
(2020年12月1日から12月28日までの間)

	2020年	2019年	増減率
殺人	45	31	45%
強姦	113	134	-16%
強盗	507	656	-23%
重傷害	334	421	-21%
侵入窃盗	510	724	-30%
窃盗	734	1,053	-30%
自動車窃盗など	810	698	16%
けん銃等の発砲	198	157	26%

(2) 他の管内諸都市

シカゴ市と同様に各州の主要都市でも、危険とされる地域においては、徒歩では勿論のこと、公共交通機関や自家用車利用による立ち入りも控えるようにして下さい。また、安全とされる地域においても、深夜の外出を控えたり、人通りの少ない通りを避けたりする等犯罪に巻き込まれないための自衛

策が必要です。

2 シカゴ中心部の犯罪傾向

シカゴ市警が発表している、シカゴ中心部で発生している犯罪の特徴は以下の通りです。

- レストランやカフェで食事中、スマートフォンをテーブルに置いたままトイレに行き、その間にスマートフォンを盗まれる。
- 見知らぬ人に話しかけられ、答えている間に他の仲間がスリを行う（主に若い黒人男性が使う手口）
- 人が多いエレベーターや回転扉で自分の降りる階や順番に気を取られている間にスリの被害に遭う。
- トイレの個室を使用中、個室内のフックに掛けたバッグ等を個室外側から手を入れられて盗まれる。
- ライドシェアを装い、夜間酔っ払いに近づいて乗車させ、クレジットカード等を盗む（使われる車は偽造したライドシェアのステッカーが貼られたりして本物と間違いやすくなっている）
- 多数の若者が街を徘徊しながら歩行者を襲撃して金品を奪う。

《シカゴ警察からの被害に遭わないためのアドバイス》

- カバンを持つときはたすき掛けにせず、利き手と反対側の肩に掛けて持つ。（たすき掛けにすると引き倒されて負傷する恐れがある。利き手の反対側の肩に掛けるのは利き手で攻撃に対する防御が出来る可能性があるため。但し犯人は武器を持っている可能性があるので原則抵抗はしない。）
- 電車やバスの座席に座る場合は荷物を自分の前に置く。
- 公共の場所で金品やスマートフォンを見せたり、使用しない。
- ヘッドフォンを装着したまま歩いたり、スマートフォンを使用しながら移動しない。
- 車両、人通りが多い道を使用する。
- 車の運転手から声を掛けられたり、嫌がらせを受けた時は逆方向に立ち去る。
- 外出する際は行き先、ルート、帰宅時間等を家族に伝えておく。
- 財布は後ろのポケットに入れず、前のポケットに入れる。
- 高級ブランド品、高価な宝飾品を持ち歩かない。
- 知らない人に自分の個人情報、家族等の情報を言わない。
- 家の鍵、車の鍵、財布をそれぞれ別に持つ。同じバッグに入れていると全て同時に盗まれる可能性がある。

- エレベーターに乗る時、不審な人物が乗っていたら同乗しない。
- 周囲に注意を払い、誰かにつけられていないかを確認する。つけられていると感じたときは、人通りの多い場所や近くの商店に入る。
- 車両を駐車する際は、明るい場所を選んで駐車する。
- 車内に荷物等を置く場合は、外から見えないトランク内に保管する。
- ガソリンスタンドで給油する際はエンジンキーから鍵を抜くこと。また、車内に貴重品を置いたまま、車外へ出ないようにすること。